



きずな

5部リーグNブロック

5部Nブロックは、三里塚中央、苗穂・ガンバFC、TFC ジュントス、八軒北、ニューノース白楊、札幌美園、福住、札幌西2ndの8チームで戦いました。6年生の人数が少ないチームが多かったのですが、4年生や5年生が元気に走り回り、6年生にくらいつく姿も見られるなど、活気あるリーグ戦となりました。

優勝のTFC ジュントスは14戦全勝の圧倒的な成績でした。10番のインターセプトから始まる攻撃は多彩で、長身でスピードのある選手が次々と得点を重ねていました。準優勝の三里塚中央は10番、11番のリーダーシップが光り、ピ



ッチを大きく使ったパスワークが見事でした。ニューノース白楊と札幌西2ndは上位2チームとの試合も接戦で好ゲームを繰り広げ、3位、4位となりました。

下学年も多く出場していた札幌美園、福住、苗穂・ガンバFC、八軒北の4チームは、春先は得点差を付けられる試合もありましたが、夏場以降ぐんぐんと力を付け、好プレーを見せていました。

14試合ずつのリーグを終え、上位4チームと下位4チームに分かれ、クライマックストーナメントを行いました。下位トーナメントは、リーグ5位だった札幌美園が制し、上位トーナメントの決勝戦はTFC ジュントスが三里塚中央を4対1で下して優勝しました。

各チームが協力的で会場校を順に担当し、円滑にリーグ戦が進みました。各チームが感染対策をしっかりと行い、会場校もあたたかい運営をしてくださり、無事全日程を終えることができました。

